**別記様式第八（甲）**

|  |
| --- |
| **許　可　申　請　書** 番　　　　　　　　　号 令和　　年　　月　　日　国土交通省関東地方整備局長　　様　　　　　　　　　　　　　　　　申請者　住　所 氏　名 　別紙のとおり、河川法第２７条第１項の許可を申請します。 |

〔記載要領〕　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 １．申請年月日

 申請書を提出するときの年月日を記載すること。申請者が公共団体又は法人等であ　　　　　　　って文書番号による整理がなされているときは、文書番号を併記すること。　　　　　　　　　２．申請者　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　①　住所　公共団体又は法人等についても「字○○番地」まで記載すること。

②　氏名　(ｲ) 公共団体又は法人等である場合は、その公共団体又は法人の名称及　　　　　　　　　　　　　　び代表者氏名を記載すること。

　　　　　(ﾛ) 共同申請の場合は、共同申請人の氏名をすべて列記するのが原則で　　　　　　　　　　　　　　あるが、「○○○○外○○名」、「代表者○○○○」と記載してもよ　　　　　　　　　　　　　い。この場合には、すべての共同申請者の住所及び氏名を記載した書　　　　　　　　　　　　　面を添付するとともに委任状も添付すること。

　　　　　(ﾊ) 法人等の出先機関が、当該出先機関名で申請する場合は、申請する　　　　　　　　　　　　　　権限を有することを証する書面を添付すること。

３．その他

①　規則第３９条（許可の同時申請）の規定により許可の申請を同時に行うときに　　　　　　　　は、「第○条」の箇所に根拠条文をすべて記載すること。

②　法第９５条の規定による国の特例の場合についても様式甲を準用する。

　この場合「許可申請書」を「協議書」とし、協議文は、「別紙のとおり河川法　　　　　　　　　第○条の許可について同法第９５条の規定により協議します」と記載すること。

**（乙の５）**

|  |
| --- |
| （土地の形状変更、竹木の栽植、竹木の伐採）１．河川の名称２．行為の目的３．行為の場所及び行為に係る土地の面積４．行為の内容５．行為の方法６．行為の期間 |

〔記載要領〕　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　１．「（土地の形状の変更、竹木の栽植、竹木の伐採）」の箇所には、該当するもの

　に○印を記載すること。

２．河川の名称　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　水系名、河川名、左右岸の別を明記すること。

３．行為の目的　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　「排水路の開削のため」等具体的に記入すること。

４．行為の場所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　「字○○番地先」まで明記すること。

５．行為に係る土地の面積　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単位については平方メートルとし少数第２位まで丈量計算し、小数点以下は切り上　　　　　　　げて整数とする。

６．行為の内容　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ①　土地の形状を変更する行為にあっては、掘削、盛土、切土等行為の種類及び　　　　　　　　掘削又は切土の深さ、盛土の高さ、土量等を記載すること。

　②　竹木の栽植又は伐採にあっては、竹木の種類及び数量を記載すること。

７．行為の方法　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ①　機械を使用して土地の形状を変更する場合にあっては、その機械の種類、能力　　　　　　　　及び台数を記載すること。

　②　申請に係る行為に関して土石等の搬出を伴う場合にあっては、搬出又は搬入　　　　　　　　の方法及びその経路を付記すること。

８．変更許可申請　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　変更しない事項についても記載し、かつ、変更する事項については、変更前のもの を赤色で付記すること。